

東京佼成ウインドオーケストラ

TOKYO KOSEI WIND ORCHESTRA

リード生誕一〇〇年を
ヴァリエーション
〈変奏曲〉が彩る!

第155回 定期演奏会 #155 Subscription Concert

A.シェーンベルク Arnold Schönberg

主題と変奏 Theme and Variations Op. 43a

V.ジャンニーニ Vittorio Giannini

交響曲 第3番 Symphony No. 3 for Band

A.リード Alfred Reed

パッサカリア Passacaglia

A.リード Alfred Reed

交響曲 第3番

Symphony No. 3



指揮
大井剛史 (正指揮者)
Takeshi Ooi, Conductor

9 | 23

2021
THU (祝)

開演: 14:00
(開場: 13:00)

東京芸術劇場 コンサートホール

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 TEL: 03-5391-2111 (代表)

チケット料金 (全席指定・税込)

会員先行 2021/7/21 (水) 一般発売 2021/7/28 (水)

S席 ¥6,000 A席 ¥4,500 B席 ¥3,500 C席 ¥1,500

各種割引 (TKWOチケットサービスのみでの取扱)

S60割引 ¥3,600 U25割引 ¥2,000

団体・車いす・身体障害者手帳をお持ちの方には割引がございます。※割引の併用はできません。

チケットのお申し込み

▼東京佼成ウインドオーケストラ チケットサービス

お電話 0120-692-556
(9:30-16:30/土・日・祝を除く)

FAX 03-5341-1255

メール ticket@tkwo.jp

▼WEBチケットサービス

※定期メンテナンス: 毎日3:00-4:00

いつでも予約可能!

座席指定

クレジット決済

コンビニでの支払・発券



▼プレイガイド

●チケットぴあ Pコード: 192-884

●ローソンチケット Lコード: 33449

●e+ (イープラス)

●東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

[ゆったり席] 新設!

2021-2022シーズンは、一部、左右空席を設けた[ゆったり席]を新たにご用意しました!

1回券【通常料金+500円】にて販売いたします。

お取り扱い: TKWOチケットサービス

※未就学児のご入場はご遠慮ください。※出演者・曲目・時間等は変更になる場合がございます。※お申し込み後の変更・キャンセルはお受けできません。

※公演中止の場合を除き、払い戻しはいたしかねますので、あらかじめご了承ください。※新型コロナウイルス感染対策ガイドラインに基づき、配席変更となる場合がございます。

主催: 佼成文化協会 東京佼成ウインドオーケストラ 提携: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

後援: 一般社団法人全日本吹奏楽連盟、東京都吹奏楽連盟、公益社団法人日本吹奏楽指導者協会、公益財団法人日本音楽教育文化振興会、

一般社団法人日本管打・吹奏楽学会、一般社団法人日本吹奏楽普及協会、日本コロムビア株式会社、株式会社テレビマンユニオン、公益財団法人としま未来文化財団

東京佼成ウインドオーケストラ事務局 TEL 03-5341-1155 <https://www.tkwo.jp/>



リード生誕一〇〇年を ヴァリエーション

〈変奏曲〉が彩る！

富樫鉄火(音楽ライター)

本年2021年は、吹奏楽の神様のように称されたアルフレッド・リード(1921〜2005)の生誕一〇〇年にあたる。素晴らしい吹奏楽オリジナル曲を数多く生み、吹奏楽を高度な音楽ジャンルに育て上げた。クラリネットパートを、管弦楽における吹奏セクションのように、E♭クラリネットからコントラバスクラリネットまで、5管7声部編成を提唱し、定着させた功績も大きい。

そんなリードの数多い名曲群のなかから、今回、大井剛史が選んだのは、《交響曲第三番》。1988年に米空軍バンドが初演した名曲である。特に第一楽章は、《ワグネルのホルン》の主題による変奏曲の副題があり、独立して演奏されることもある。東京佼成ウインドオーケストラ(TKWO) 桂冠指揮者のフレデリック・ウエネルが「リードの最高傑作」とまで称した楽章だ。

そしてもう一曲は、リード初期の傑作、1968年に初演された《バスカリア》。これも変奏曲で、主題のあと、「第四〇変奏」まで展開する。

実は、この《バスカリア》は、リードの師二人に捧げられているが、その一人が、ジュリアード音楽院時代の恩師で作曲家のヴィットリオ・ジャンニーニ(1903〜1966)である。その師ジャンニーニの、同じ番号となる《交響曲第三番》も演奏される。ジャンニーニは新ロマン派主義の作曲家で、多くのジャンルに作曲している。たまたま、1958年に初演されたこの第三番が吹奏楽編成で、たいへん新鮮な曲想だった。そのせいもあり、彼の名はクラシック音楽界はもとより、吹奏楽界でも長く残るようになった。

さらに、この日の注目曲のひとつは、リードの二つの〈変奏曲〉に先駆けて演奏される、アルノルト・シェーンベルク(1874〜1951)の《主題と変奏》だろう。アメリカに亡命中、楽譜出版社から「スクールバンド向けの吹奏楽曲を」と依頼されて書いた。しかしどうにも中高生では歯が立たない、高度な楽曲が出来上がってしまった。このままでは埋没すると察したシェーンベルクは、すぐに管弦楽版に改訂し、こちらが先に初演された。全編がクールに進行する、知的な変奏曲だ。

リードはTKWOとも縁が深かった。1981年の初来日からして、TKWOとの共演だったのだ(チケット完売ながら、演奏会当日、入場希望者が会場に殺到する騒ぎとなった)。そのリードの生誕一〇〇年を、大井剛史&TKWOが《変奏曲》(ヴァリエーション)で寿ぐ。素晴らしいアンバサダーとなるにちがいない。(敬称略)

大井剛史 (正指揮者)

Takeshi Ooi, Conductor



©K.MURA

1974年生まれ。17歳より指揮法を松尾葉子氏に師事。東京藝術大学指揮科を卒業後、99年同大学院指揮専攻修了。若杉弘、岩城宏之の各氏に指導を受ける。96年安宅賞受賞。スイス、イタリア各地の夏期講習会においてレヴァイン、マズア、ジェルメッティ、カラブチェフスキーの各氏に指導を受ける。2000年〜2001年、仙台フィルハーモニー管弦楽団副指揮者。2007年〜2009年、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団にて研修。2008年アントニオ・ベドロッチ国際指揮者コンクールで第2位入賞。2009〜16年ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉(現・千葉交響楽団)常任指揮者、2009〜13年山形交響楽団指揮者、2013〜17年同正指揮者を歴任。現在、東京佼成ウインドオーケストラ正指揮者。このほかほとんどの国内主要オーケストラを指揮し、多彩なレパートリーとその誠実な指揮でいずれも高い評価を得ている。オペラ分野では、在学中より新国立劇場、東京二期会などのオペラ公演で副指揮者を務め、2002年「ベレアスとメリザンド」(ドビュッシー)を指揮しデビュー、以降多くのオペラ作品を指揮するほか、ミュージカル「ウエスト・サイド・ストーリー」(バーンスタイン)も指揮。バレエ分野では「ロメオとジュリエット」(プロコフィエフ)などで新国立劇場バレエ団の公演を度々指揮、国内を代表するバレエ団やダンサーが一堂に会した「NHKバレエの饗宴」でも指揮を務めた。さらに、小松原庸子スペイン舞踊団や、野村高斎、花柳壽輔、井上八千代といった日本舞踊界の名手たちと共演するなど、幅広い舞台芸術分野で活躍している。東京藝術大学音楽学部器楽科非常勤講師(吹奏楽)。尚美ミュージックカレッジ専門学校客員教授。

東京佼成ウインドオーケストラ

Tokyo Kosei Wind Orchestra



©Asashi Yokota

1960年(昭和35年)5月、立正佼成会附属の「佼成吹奏楽団」として発足、その後1973年に「東京佼成ウインドオーケストラ」へ改称した日本が世界に誇るプロ吹奏楽団。吹奏楽オリジナル作品、クラシック編曲作品やポップス、ポピュラーまで幅広いレパートリーの演奏を通し高い音楽芸術性を創出し、多くの人々が楽しめる管楽合奏を展開、各地のコンサートで好評を博している。また多くのレコーディング、テレビ・ラジオに出演し、吹奏楽文化の向上・普及・発展に尽力している。2020年に楽団創立60周年を迎え、同年1月より大井剛史が正指揮者、トーマス・ザンデルリンクが特別客演指揮者、飯森範親が首席客演指揮者、藤野浩一がポップス・ディレクターに就任。

好評
販売中

東京佼成ウインドオーケストラ60年史

定価:3,080円(税込/本体2,800円+税) 四六判/384頁
ISBN 978-4-10-910188-2
発行:株式会社新潮社図書編集部

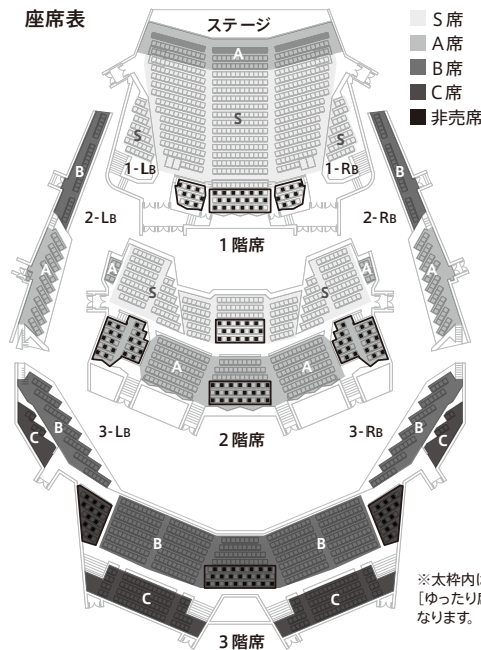
全国大型書店、TKWO事務局などで発売中

詳細は公式サイトをご確認ください。

東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

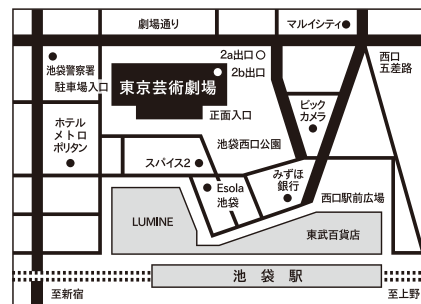
座席表



※太枠内は「ゆったり席」となります。

【2021-2022シーズン】は一部、左右空席を設けた「ゆったり席」を新たにご用意しました!

※「ゆったり席」は1回券(通常料金+500円)にて販売いたします。



〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1

JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線
池袋駅西口より徒歩2分。駅地下通路2b出口と直結しています。

※劇場には、託児サービスがございます。
詳細はTEL0120-415-306(9:00~17:00/土・日・祝を除く)へお問い合わせください。